

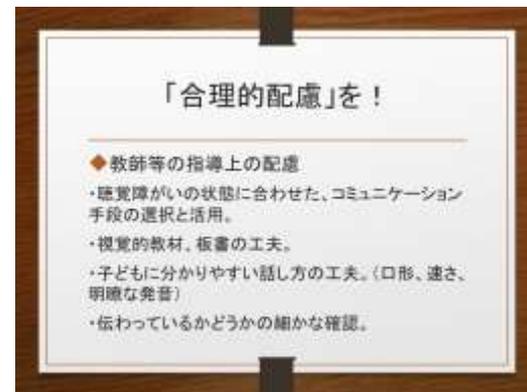
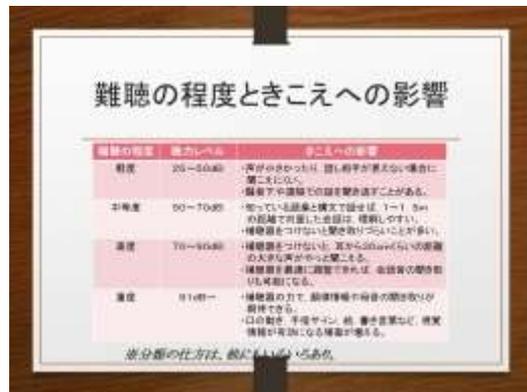
令和元年度 一関清明支援学校「公開講座」報告

令和元年度一関清明支援学校「公開講座」を8月5日（月）に本校舎で行いました。外部から13名、本校職員13名、計26名の参加でした。

当日は、「**聴覚障がい児への支援～個に応じた支援のあり方～**」というテーマで、「きこえについて」「オーディオグラムの読みとり方」「補聴器と人工内耳について」などの基礎的な内容と、「実際の保育・授業のために」ということで、乳幼児期、幼児期、小・中学生のそれぞれの時期に必要な支援や具体的な指導方法について、本校職員が講師となり講義が行われました。講義の中では、オーディオグラムを読み取ったり、中等度用と高度用に調整した補聴器の音を実際に聞いたりする体験場面もありました。参加者からは、「聴力レベルの数値だけでは分かりにくい一人一人の聞こえ方の違いをオーディオグラムからしっかり把握して指導にあたることの大切さを改めて感じた」「具体的な支援や配慮すべきことを教えていただき勉強になった」等の声が聞かれました。



～当日の様子及び配付資料より～



<アンケートから> (たくさんいただきましたが、その中から一部掲載します。)

- ・様々な実物を使ったことで、初めて難聴の子の聞こえに近いものを感じることができました。児童生徒に共感したり、理解したりすることができるようにしたいと思います。
- ・遊びを通して共感していくこと、共に喜び・楽しみ一緒に過ごして関係を作り上げることで言葉にもつながると知り、今後の保育もさらに楽しみになりました。
- ・実態の異なる児童生徒に対し、指導する内容を一つ一つ個別に考えていく配慮の大切さを改めて考えることができました。



*内容を詳しくご覧になりたい方は、本校にお問い合わせ下さい。

TEL 0191-33-1600 担当：幼小学部・教諭 三浦 由紀子